

令和4年度

第3回

鳥取県 MaaSセミナー

テーマ：交通とまちづくり

全国には公共交通を上手く使って、街の中に人々が集まる場所をつくり、賑わいを創出している地域があります。そのような地域の活動に携わってこられた講師の山下裕子さんと一緒に「鳥取で何ができるのか」を考えてみませんか？

2022年

11月20日 日 10:30-12:30

米子コンベンションセンター【多目的ホール】※ 鳥取県米子市末広町294

※本セミナーは、当日、同会場で開催される「第1回よなご公共交通ふれあいフェスタ」内のイベントとして開催いたします。会場に50席程度用意しておりますが、事前の参加とりまとめは行いませんので、当日会場にお越しください。

YouTube配信を予定しております。視聴URLは、

「よなご公共交通ふれあいフェスタの特設サイト」に掲載します。➡



第一部

基調講演 10:30～11:30

「中心市街地の活性化と公共交通の役割」

講師：山下 裕子（ひと・ネットワーククリエイター）

話題提供：吉谷 崇（株式会社設計領域 代表取締役／技術士（建設部門））
「米子の都市構造のポテンシャルについて」

第二部

トークセッション 11:30～12:30

「ウォークアブル推進事業と公共交通」

コーディネーター：(株)DARAZコミュニティ放送 代表取締役 富田 寛

パネリスト：山下 裕子

吉谷 崇

西日本旅客鉄道(株) 理事 山陰支社長 佐伯 祥一

日本交通株式会社(株) 常務取締役 澤 耕司

米子商工会議所青年部 会長 今倉 善道

(株)米子青果 常務取締役 上田 理恵子

(株)GOOD GROW 代表取締役 亀井 智子

米子市長 伊木 隆司

主催・問合せ

主催：鳥取県MaaSエコシステム共創コンソーシアム

事務局：鳥取県地域づくり推進部 中山間・地域交通局 地域交通政策課 担当：山根
電話：0857-26-7641 E-mail：yamane_y@pref.tottori.lg.jp

共催：鳥取県、鳥取大学工学部附属地域安全工学センター

講師・パネリスト紹介



やました ゆうこ

山下 裕子／ひと・ネットワーククリエイター

2007年よりグランドプラザ運営事務所勤務。2009年（財）地域活性化センター第21期全国地域リーダー養成塾修了。2011年よりNPO法人GPネットワーク理事。2013年より全国まちなか広場研究会理事。2016年よりまちなか広場研究所として活動開始。八戸・酒田・豊田・神戸・明石・姫路・久留米・長崎をはじめとする地域のまちなか広場づくりに地元の伴走者的立ち位置で活動続ける。著書に『にぎわいの場富山グランドプラザ―稼働率100%の公共空間のつくり方』（学芸出版社）、『生きた景観マネジメント』（共著・鹿島出版会）、『コンパクトシティのアーバニズム』（共著・東京大学出版会）



よしたに たかし

吉谷 崇／株式会社設計領域 代表取締役／技術士（建設部門）

2002年東京大学大学院社会基盤工学修了。2009年新堀大祐とともに(株)設計領域設立。設計という職能の領域を広げることがモットーに、分野の垣根を越えた設計活動を全国で展開。主な実績に松山市花園町通り、長崎駅舎・駅前広場など。渋谷区景観アドバイザー、早稲田大学非常勤講師。著書に『まちを再生する公共デザイン』（共著・学芸出版社）ほか。



西日本旅客鉄道(株) さえき しゅういち
理事 山陰支社長 佐伯 祥一

鳥取市循環バス「くる梨」へのICOCA（交通系IC乗車券）導入（来春）など、デジタル技術を活用した公共交通の利便性向上に取り組んでいる。また、米子市とともに、米子駅の南北一体化事業を進めており、自由通路整備と周辺開発により、駅周辺の賑わい創出や拠点性向上に注力していく。



(株)米子青果 うえだ りえこ
常務取締役 上田 理恵子

令和2年度まで所属していた米子商工会議所青年部では理事を務め、公共交通の課題解決および利用促進に関する提言書を取りまとめ米子市へ提言を行うなど大きな功績を残す。この度のよなご公共交通ふれあいフェスタ開催実現の礎と契機を築いた中核メンバーの一人である。



日本交通(株) さわ こうじ
常務取締役 澤 耕司

（一社）鳥取県ハイヤータクシー協会会長。（一社）鳥取県バス協会理事。現在は米子市に居住し、地方の交通事業者として少子高齢化という厳しい現実には日々直面しつつ、県・市町村と協力し課題解決に取り組んでいる。タクシー若手経営者の経営力向上を目的とした「若手経営塾」を企画・実施（R3年度～）



(株)GOOD GROW かめい ともこ
代表取締役 亀井 智子

元町通り商店街にオフィスを構え、同商店街振興組合の理事も務める。WEBサイト制作、広告デザイン、動画制作やSNSの運用サポートなどの自社事業を活かし、「復活・土曜夜市」「サンロードマーケット」などの企画や運営、「歩いて愉しめる商店街」の実現を目指し、中心市街地の活性に取り組んでいる。



米子商工会議所 いまくら よしみち
青年部 会長 今倉 善道

「人の集うまちづくり」を理念に「よなご・マルシェ」をはじめ様々な地域活性化事業を展開。これまでコンベンションセンターの誘致活動、米子駅南北自由通路設置活動、公共交通利用促進に関する提言活動を行うなど地域社会の発展に取り組んでいる。座右の銘は「もっと愉しもう！」牡羊座、40歳。



いぎ たかし
米子市長 伊木 隆司

市の将来像「住んで楽しいまちよなご」を実現するため、市政の柱となるまちづくりの基本目標として交通基盤の充実と人が集うまちづくりを掲げ各施策を推進。交通結節点としての米子駅の機能強化と利便性向上に向け整備を進める。米子駅南北自由通路「がいなロード」の供用開始を来年に控える。



(株)DARAZコミュニティ放送 代表取締役 とみた かん
富田 寛

鉄道・乗り物好きが高じて、鉄道を中心に公共交通全般に関する情報発信をDARAZ FMの番組などで行っている。米子商工会議所青年部(米子YEG)在籍時には、米子市への公共交通に関する提言について豊富なアイデア力と知見を活かし積極的に関わる。

「生きているうちに山陰に高速鉄道を走らせたい！」と本気で考え、独自に研究中。